

第2章 生活行動の状況

1 学習・自己啓発・訓練

(1) 本県の行動者率は31.5%で、5年前より2.6ポイント上昇

過去1年間（令和2年10月20日～3年10月19日。以下同じ）に何らかの「学習・自己啓発・訓練」を行った人（10歳以上）の数は515千人で、10歳以上の人口に占める割合（行動者率）は、31.5%となっている。男女別にみると、男性は272千人（33.6%）、女性は243千人（29.5%）となっている。

これを平成28年と比較してみると、総数で2.6ポイント上昇した。令和3年の行動者率の全国順位は39位となっており、男性は6.2ポイント、女性は10.0ポイントそれぞれ全国を下回っている。

表2 「学習・自己啓発・訓練」の行動者数及び行動者率(平成28年、令和3年)

区分	全国		福島県	
	平成28年	令和3年	平成28年	令和3年
行動者数(千人)				
総数	41,832	44,556	494	515
男	20,127	21,801	245	272
女	21,704	22,755	249	243
行動者率(%)				
総数	36.9	39.6	28.9	31.5
男	36.5	39.8	28.9	33.6
女	37.4	39.5	28.9	29.5

(2) 男性は「パソコンなどの情報処理」、女性は「家政・家事」の行動者率が最も高い

行動者率を種類別にみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が15.9%と最も高く、次いで「商業事務・ビジネス関係」が10.0%などとなっている。女性は「家政・家事」が15.0%と最も高く、次いで「芸術・文化」が7.9%となっている。

表3 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率及び平均行動日数(令和3年)

種類	全国						福島県					
	行動者率(%)			平均行動日数(日/年)			行動者率(%)			平均行動日数(日/年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	39.6	39.8	39.5	-	-	-	31.5	33.6	29.5	-	-	-
英語	12.8	13.5	12.2	83.9	86.0	81.7	8.1	9.1	7.0	76.8	68.4	87.1
英語以外の外国語	4.2	3.5	4.8	67.4	70.6	65.4	2.3	1.7	2.8	56.9	56.6	57.1
パソコンなどの情報処理	16.5	20.1	13.0	76.2	84.4	64.2	11.7	15.9	7.6	64.3	67.8	56.6
商業事務・ビジネス関係	8.5	11.5	5.6	59.9	62.2	55.2	6.5	10.0	3.1	55.3	54.7	57.6
介護関係	3.6	2.8	4.4	52.8	54.7	51.8	3.6	3.2	4.0	44.0	25.4	58.6
家政・家事	13.5	9.1	17.7	112.8	90.7	124.0	11.7	8.4	15.0	111.8	92.3	122.6
人文・社会・自然科学	9.8	11.9	7.8	82.6	87.0	75.9	7.8	9.8	5.8	91.2	83.8	105.4
芸術・文化	11.2	9.7	12.5	65.4	65.2	65.5	7.7	7.6	7.9	65.3	54.9	75.9
その他	7.9	8.3	7.6	-	-	-	6.9	7.7	6.1	-	-	-

2 ボランティア活動

(1) 本県の行動者率は男女ともに前回調査を下回っている

過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った人は321千人で、行動者率は19.7%となっている。男女別にみると、男性は180千人（22.3%）、女性は141千人（17.2%）で、男性が5.1ポイント高くなっている。

これを平成28年と比較してみると、総数で8.4ポイント減少した。令和3年の行動者率の全国順位は21位となっており、男性は4.1ポイント全国を上回り、女性は0.3ポイント全国を下回った。

表4 「ボランティア活動」の行動者数及び行動者率(平成28年、令和3年)

区分	全国		福島県	
	平成28年	令和3年	平成28年	令和3年
行動者数(千人)				
総数	29,438	20,056	480	321
男	13,815	9,958	245	180
女	15,623	10,098	235	141
行動者率(%)				
総数	26.0	17.8	28.1	19.7
男	25.0	18.2	28.9	22.3
女	26.9	17.5	27.3	17.2

(2) 最も行動者率が高いのは「まちづくりのための活動」

行動者率を種類別にみると、「まちづくりのための活動」をした人が10.1%と最も多く、次いで「子供を対象とした活動」が4.5%、「安全な生活のための活動」が3.6%となっている。

また、平均行動日数でみると、「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」が50.5日と最も多く、次いで「障がい者を対象とした活動」が31.1日、「子供を対象とした活動」が23.2日となっている。

表5 「ボランティア活動」の種類別行動者率及び平均行動日数(令和3年)

ボランティア活動の種類	全国						福島県					
	行動者率(%)			平均行動日数(日/年)			行動者率(%)			平均行動日数(日/年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	17.8	18.2	17.5	-	-	-	19.7	22.3	17.2	-	-	-
健康や医療サービスに関係した活動	2.1	2.2	2.1	17.2	14.7	19.9	1.9	2.0	1.7	17.8	9.1	27.8
高齢者を対象とした活動	2.4	2.0	2.9	40.4	37.8	42.3	2.8	2.7	3.0	19.4	23.2	16.0
障がい者を対象とした活動	0.9	0.8	1.0	29.7	28.2	30.8	0.7	0.5	0.9	31.1	6.0	44.0
子供を対象とした活動	4.6	3.6	5.5	26.7	31.0	24.1	4.5	4.1	4.8	23.2	24.2	22.3
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	2.8	3.6	2.0	49.1	53.2	41.9	2.6	4.0	1.3	50.5	57.3	26.9
まちづくりのための活動	7.4	8.5	6.4	14.6	15.8	13.0	10.1	12.2	7.9	12.9	12.8	13.0
安全な生活のための活動	3.1	3.8	2.4	18.3	21.1	14.1	3.6	4.6	2.6	15.0	17.6	10.3
自然や環境を守るための活動	3.0	3.3	2.7	24.0	21.7	26.7	3.1	3.5	2.8	18.9	15.7	23.0
災害に関係した活動	0.8	0.9	0.7	7.6	9.0	5.7	0.9	1.2	0.7	7.7	9.1	4.5
国際協力に関係した活動	0.8	0.7	0.9	19.9	23.2	17.6	0.6	0.4	0.8	12.5	7.9	15.2
その他	2.0	1.8	2.1	-	-	-	1.3	1.5	1.0	-	-	-

3 スポーツ

(1) 本県の行動者率は59.5%で、5年前より3.6ポイント減少

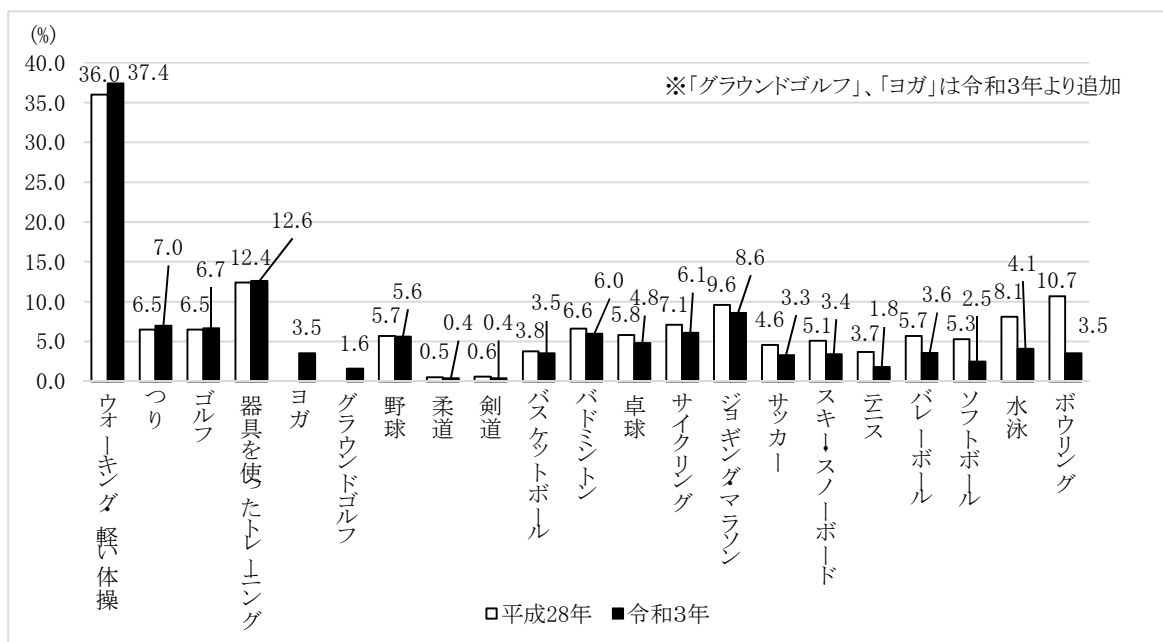
過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った人は971千人で、行動者率は59.5%となっている。男女別にみると、男性は526千人（65.0%）、女性は445千人（54.1%）で、男性が女性より10.9ポイント高くなっている。

これを平成28年と比較してみると、総数で3.6ポイント減少した。令和3年の行動者率の全国順位は40位となっており、男性は4.9ポイント、女性は9.2ポイントそれぞれ全国を下回っている。

表6 「スポーツ」の行動者数及び行動者率(平成28年、令和3年)

区分	全国		福島県	
	平成28年	令和3年	平成28年	令和3年
行動者数(千人)				
総数	77,977	74,785	1,077	971
男	40,576	38,308	567	526
女	37,401	36,477	510	445
行動者率(%)				
総数	68.8	66.5	63.1	59.5
男	73.5	69.9	66.8	65.0
女	64.4	63.3	59.4	54.1

図6 「スポーツ」の種類別行動者率の推移(平成28年、令和3年)



(2) 「ソフトボール」の行動者率は全国より1.0ポイント高い

全国の行動者率と比較してみると、全国より「ソフトボール」が1.0ポイント、次いで「スキー・スノーボード」が0.2ポイント、「バレーボール」が0.1ポイント高くなっている。

表7 「スポーツ」の種類別行動者率及び平均行動日数(令和3年)

スポーツの種類	全国						福島県					
	行動者率(%)			平均行動日数(日/年)			行動者率(%)			平均行動日数(日/年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	66.5	69.9	63.3	-	-	-	59.5	65.0	54.1	-	-	-
野球	6.3	9.9	2.8	34.1	39.7	15.6	5.6	9.2	2.0	33.7	39.9	5.7
ソフトボール	1.5	2.1	0.9	28.8	22.2	43.0	2.5	4.1	0.9	25.1	26.6	19.0
バレーボール	3.5	3.2	3.8	42.5	38.4	45.7	3.6	3.7	3.4	43.5	42.6	44.4
バスケットボール	3.6	4.7	2.6	45.2	45.6	44.5	3.5	4.8	2.2	51.7	46.6	61.7
サッカー	4.7	7.7	1.9	41.5	46.2	23.6	3.3	5.4	1.1	43.4	50.4	8.5
卓球	4.9	5.3	4.5	26.7	26.0	27.5	4.8	5.4	4.3	42.2	52.7	29.7
テニス	3.4	3.8	3.0	56.5	53.4	60.1	1.8	2.1	1.6	78.2	77.5	79.0
バドミントン	6.1	5.4	6.7	19.8	21.6	18.5	6.0	5.6	6.4	24.4	27.3	22.1
ゴルフ	6.9	11.7	2.3	32.9	34.8	23.6	6.7	11.7	1.7	35.1	36.8	22.7
グラウンドゴルフ	1.7	2.1	1.4	45.5	41.6	51.4	1.6	1.8	1.4	31.6	32.0	31.0
柔道	0.4	0.6	0.2	48.2	49.4	43.9	0.4	0.7	-	41.0	41.0	-
剣道	0.5	0.8	0.2	86.2	87.9	81.3	0.4	0.6	0.1	86.9	86.9	-
ボウリング	5.1	6.3	3.9	7.9	8.3	7.4	3.5	4.3	2.7	10.9	12.5	8.5
つり	7.8	12.1	3.7	13.9	16.4	5.9	7.0	11.1	3.0	12.0	13.8	5.3
水泳	5.7	6.2	5.1	32.0	29.2	35.3	4.1	4.7	3.5	38.0	40.3	34.8
スキー・スノーボード	3.2	4.3	2.3	7.5	8.6	5.5	3.4	4.8	2.0	10.1	12.3	5.1
登山・ハイキング	7.7	8.4	7.0	8.2	9.1	7.2	6.4	7.7	5.1	10.5	13.8	5.6
サイクリング	8.2	10.5	6.1	38.0	40.5	33.8	6.1	8.3	3.9	42.3	38.6	50.3
ジョギング・マラソン	11.1	14.9	7.4	55.0	60.7	44.1	8.6	11.8	5.5	54.8	57.0	49.6
ウォーキング・軽い体操	44.3	40.3	48.2	104.6	106.6	103.1	37.4	35.5	39.3	102.1	103.8	100.6
ヨガ	5.5	1.6	9.3	55.3	58.1	54.9	3.5	1.4	5.7	59.9	56.9	60.6
器具を使ったトレーニング	12.9	14.8	11.1	83.2	88.1	76.9	12.6	14.0	11.1	83.4	88.8	76.6
その他	4.6	4.7	4.4	-	-	-	2.9	3.6	2.2	-	-	-

(3) 行動者率が上昇した種目、低下した種目

行動者率を平成28年と比べると、ほとんどの種目で低下しており、増加した種目は「ウォーキング・軽い体操」「つり」「ゴルフ」「器具を使ったトレーニング」のみとなった。

(4) 「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高い

行動者率を種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が37.4%と最も高く、次いで「器具を使ったトレーニング」が12.6%、「ジョギング・マラソン」が8.6%などとなっている。

また、平均行動日数は「ウォーキング・軽い体操」が102.1日と最も多く、次いで「剣道」が86.9日、「器具を使ったトレーニング」が83.4日などとなっている。

(5) 多くのスポーツで男性の行動者率が高い

男女別に行動者率をみると、総数は男性が女性を10.9ポイント上回っている。

また、女性が男性より上回っている「スポーツ」の行動率は「ヨガ」「ウォーキング・軽い体操」及び「バドミントン」のみとなっている。

4 趣味・娯楽

(1) 本県の行動者率は81.5%で、5年前より1.9ポイント減少

過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った人は1,330千人で、行動者率は81.5%となっている。男女別にみると、男性は672千人（83.0%）、女性は659千人（80.0%）で、男性が3.0ポイント高くなっている。

これを平成28年と比較してみると、総数で1.9ポイント減少した。令和3年の行動者率の全国順位は42位となっており、男性は3.8ポイント、女性は5.8ポイントそれぞれ全国を下回っている。

表8 「趣味・娯楽」の行動者数及び行動者率(平成28年、令和3年)

区分	全国		福島県	
	平成28年	令和3年	平成28年	令和3年
行動者数(千人)				
総数	98,559	97,031	1,425	1,330
男	48,126	47,570	709	672
女	50,433	49,462	716	659
行動者率(%)				
総数	87.0	86.3	83.4	81.5
男	87.2	86.8	83.6	83.0
女	86.8	85.8	83.3	80.0

(2) 「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」の行動者率が最も高い

行動者率を種類別にみると、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が47.7%と最も高く、次いで「映画館以外での映画鑑賞」が46.7%、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」が37.4%となっている。

また、平均行動日数でみると、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」が168.7日と最も多く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」の143.3日、「邦楽」の107.3日などとなっている。

(3) 「園芸・庭いじり・ガーデニング」の行動者率は全国より1.6ポイント高い

全国の行動者率と比較して、「園芸・庭いじり・ガーデニング」が1.6ポイント、次いで「パチンコ」が0.7ポイント高くなっている。

男女・種類別に行動者率をみると、男性が女性に比べ10ポイント以上高いものは「日曜大工」となっており、一方、女性が10ポイント以上高いものは「編み物・手芸」「趣味としての料理・菓子作り」「園芸・庭いじり、ガーデニング」となっている。

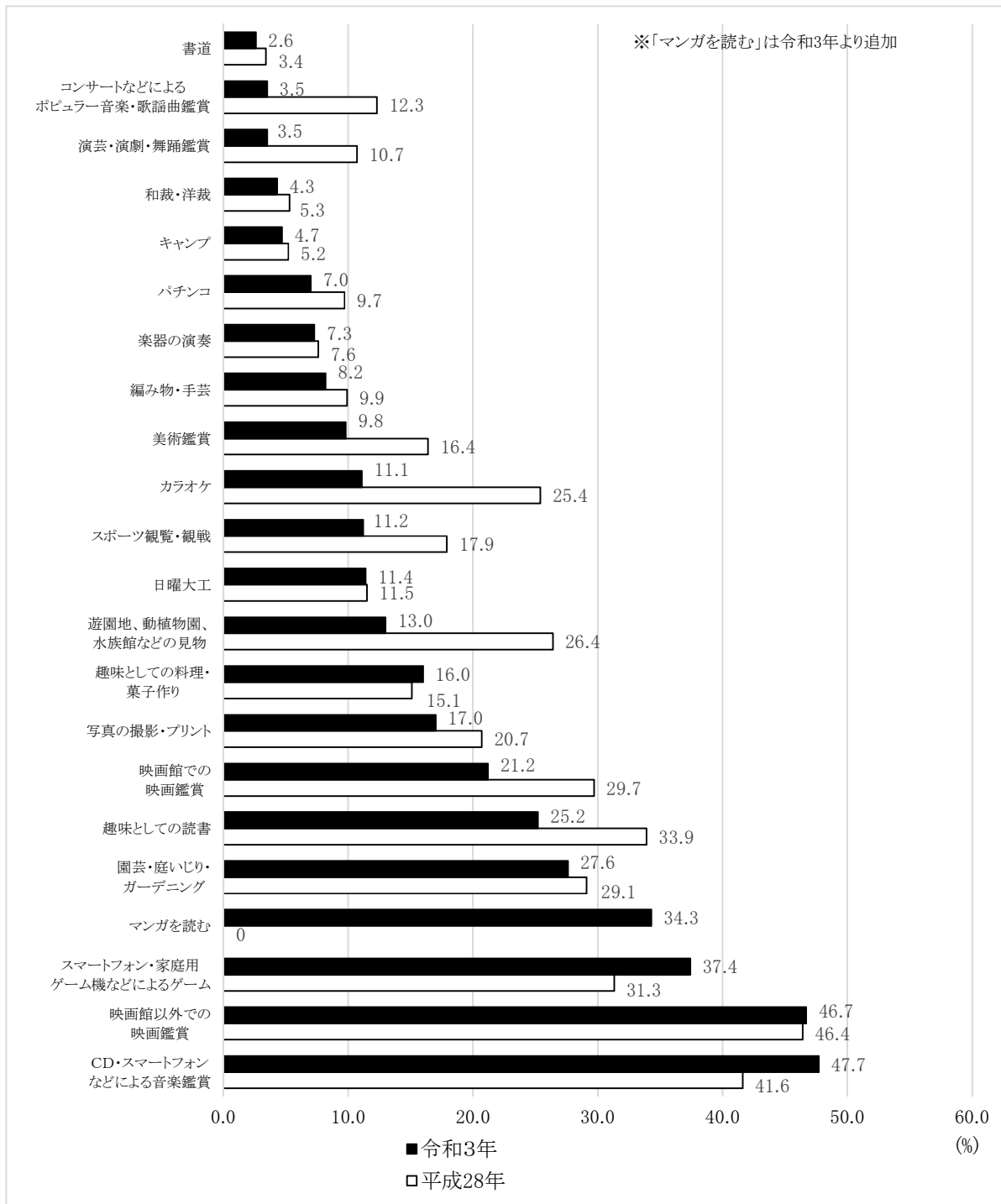
表9 「趣味・娯楽」の種類別行動者率及び平均行動日数(令和3年)

趣味・娯楽の種類	全国						福島県					
	行動者率(%)			平均行動日数(日/年)			行動者率(%)			平均行動日数(日/年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	86.3	86.8	85.8	-	-	-	81.5	83.0	80.0	-	-	-
スポーツ観覧・観戦	14.5	18.2	11.0	32.3	36.7	25.2	11.2	13.9	8.6	34.1	42.8	20.3
美術鑑賞	11.4	9.8	12.9	8.7	9.9	7.9	9.8	8.7	10.9	9.7	7.9	11.1
演芸・演劇・舞踊鑑賞	6.7	4.9	8.4	12.5	16.1	10.6	3.5	3.0	4.1	18.5	19.9	17.5
映画館での映画鑑賞	29.8	28.8	30.8	5.2	5.4	5.0	21.2	20.3	22.0	4.8	4.4	5.1
映画館以外での映画鑑賞	52.7	53.0	52.4	48.8	49.6	48.0	46.7	48.9	44.6	48.9	48.5	49.4
コンサートなどによるクラシック音楽鑑賞	3.9	3.0	4.8	8.9	10.9	7.8	2.5	2.0	3.0	11.7	14.2	10.2
コンサートなどによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	5.9	4.5	7.2	13.4	17.2	11.2	3.5	2.6	4.3	17.0	29.4	10.1
CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	53.5	53.3	53.7	146.3	143.1	149.3	47.7	48.8	46.6	143.3	136.1	150.7
楽器の演奏	10.2	8.4	11.9	70.8	73.0	69.3	7.3	6.1	8.4	70.9	48.2	87.4
邦楽	3.0	2.8	3.1	98.8	99.2	98.6	2.7	2.8	2.6	107.3	116.1	97.9
コーラス・声楽	1.7	1.0	2.3	54.2	53.5	54.4	1.5	1.1	1.8	85.1	42.4	109.0
カラオケ	13.5	13.3	13.8	11.6	11.7	11.5	11.1	10.4	11.9	13.1	14.7	11.8
邦舞・おどり	1.0	0.5	1.5	45.3	34.6	48.1	1.0	0.5	1.4	45.4	23.2	55.3
洋舞・社交ダンス	1.1	0.5	1.8	66.3	67.9	65.9	0.9	0.4	1.3	56.3	62.4	54.1
書道	3.4	2.1	4.6	38.9	34.0	40.9	2.5	2.2	2.8	31.3	33.8	29.5
華道	1.3	0.2	2.3	27.6	27.7	27.6	1.1	0.3	1.9	30.4	61.1	26.0
茶道	0.8	0.3	1.3	26.6	29.7	25.8	0.7	0.4	0.9	46.3	100.7	24.8
和裁・洋裁	5.5	0.7	10.1	28.8	14.2	29.7	4.3	1.0	7.6	34.1	5.3	37.2
編み物・手芸	8.8	0.8	16.5	39.4	26.5	40.0	8.2	0.9	15.4	46.6	6.9	48.6
趣味としての料理・菓子作り	19.0	9.0	28.5	30.9	39.1	28.4	16.0	7.4	24.5	35.4	41.2	33.6
園芸・庭いじり・ガーデニング	26.0	20.3	31.4	62.8	57.0	66.4	27.6	21.4	33.6	68.4	57.5	75.3
日曜大工	11.0	17.4	4.8	13.0	14.2	8.9	11.4	19.7	3.2	15.6	15.6	15.5
絵画・彫刻の制作	3.4	2.5	4.3	48.3	46.6	49.2	2.3	2.0	2.7	42.1	41.8	42.4
陶芸・工芸	1.6	1.2	2.0	23.0	27.0	20.8	1.4	1.3	1.6	22.9	17.2	27.5
写真の撮影・プリント	21.9	18.9	24.7	42.0	33.3	48.7	17.0	16.0	17.9	42.8	35.3	49.7
詩・和歌・俳句・小説などの創作	2.2	1.7	2.7	56.4	64.7	51.4	2.1	1.7	2.5	54.6	45.2	60.7
趣味としての読書	31.6	28.7	34.4	77.8	79.7	76.3	25.2	23.0	27.4	72.7	68.4	76.4
マンガを読む	36.8	40.1	33.7	82.4	83.4	81.1	34.3	38.4	30.3	76.9	76.7	77.2
囲碁	0.9	1.5	0.3	51.6	54.7	38.2	0.8	1.3	0.2	63.0	75.0	7.4
将棋	3.0	5.0	1.1	33.1	37.3	14.1	2.6	4.9	0.4	32.3	34.4	8.6
パチンコ	6.3	10.3	2.5	47.0	47.5	44.9	7.0	11.4	2.6	47.0	51.3	28.5
スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	42.9	46.6	39.3	166.5	176.1	155.7	37.4	41.7	33.2	168.7	176.1	159.5
遊園地・動植物園、水族館などの見物	19.0	17.0	20.8	5.4	5.5	5.2	13.0	12.3	13.8	5.2	5.6	4.9
キャンプ	6.0	7.3	4.8	5.4	5.7	5.0	4.7	6.3	3.1	5.5	6.3	4.2
その他	3.7	3.8	3.6	-	-	-	2.9	3.1	2.7	-	-	-

(4) 行動者率が上昇した種目、低下した種目

種類別に見ると、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」などが上昇する一方、「カラオケ」「遊園地、動物園、水族館などの見物」などが大きく低下した。

図7 「趣味・娯楽」の種類別行動者率の推移(平成28年、令和3年)



5 旅行・行楽

(1) 前回調査と比較して大きく減少

過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った人は726千人で、行動者率は44.4%となっている。男女別にみると、男性は368千人（45.5%）、女性は358千人（43.4%）で、男性が2.1ポイント高くなっている。
これを平成28年と比較してみると、総数で25.9ポイントの減と大きく低下した。

表10 「旅行・行楽」の行動者数及び行動者率(平成28年、令和3年)

区分	全国		福島県	
	平成28年	令和3年	平成28年	令和3年
行動者数(千人)				
総数	83,292	55,682	1,201	726
男	39,264	26,814	574	368
女	44,027	28,868	627	358
行動者率(%)				
総数	73.5	49.5	70.3	44.4
男	71.1	48.9	67.6	45.5
女	75.8	50.1	73.0	43.4

(2) 全国と比較して全ての項目において行動者率が低い

行動者率を全国と比較すると、男女とも全ての項目で全国を下回っており、全国順位は29位となった。

種類別にみると、「行楽（日帰り）」は2.4ポイント、「海外旅行」が0.2ポイント、1日2日以上以上の旅行については「観光旅行」が7.5ポイント、「帰省・訪問などの旅行」が5.0ポイントそれぞれ全国を下回っている。

表11 「旅行・行楽」の種類別行動者数及び種類別行動者率(令和3年)

旅行・行楽の種類別	全国						福島県					
	行動者数(千人)			行動者率(%)			行動者数(千人)			行動者率(%)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	55,682	26,814	28,868	49.5	48.9	50.1	726	368	358	44.4	45.5	43.4
行楽(日帰り)	45,560	21,979	23,582	40.5	40.1	40.9	622	310	312	38.1	38.3	37.9
旅行(1泊2日以上)	36,333	17,584	18,749	32.3	32.1	32.5	378	197	181	23.1	24.3	22.0
国内 総数	36,235	17,532	18,703	32.2	32.0	32.5	378	197	181	23.1	24.3	22.0
観光旅行	28,142	13,770	14,371	25.0	25.1	24.9	285	147	138	17.5	18.2	16.7
帰省・訪問 などの旅行	16,096	7,769	8,327	14.3	14.2	14.4	153	84	68	9.3	10.4	8.3
海外(観光旅行)	414	207	207	0.4	0.4	0.4	3	1	2	0.2	0.1	0.3

(3) 前回調査と比較して全ての項目において減少

行動者率を平成28年と比較すると全ての項目において減少しており、「行楽」は21.4ポイント、「旅行」は30.5ポイント、「観光旅行」は29.6ポイント、「帰省・訪問などの旅行」は9.6ポイント、「海外」は3.1ポイント減少した。

図8 「旅行・行楽」の種類別行動者率の推移(平成28年、令和3年)

